

令和3年度

地域における日本語教育支援者養成講座

地域に暮らす外国人への日本語支援活動を始めたい方、現在活動中の方でスキルアップを図りたい方を対象に、日本語教育支援者として必要な研修を**入門編**、**ステップアップ編**、**児童生徒日本語支援編**に分け実施します。ご興味のある回にご参加ください。複数回の受講も可能です。

日程	内容	講師
第1回 2/11 (金・祝) 10:00～12:00	【入門編】 地域の日本語教室と支援者の役割 県内で暮らす外国人住民のための日本語支援のあり方について考えながら、支援者として求められる姿勢やコミュニケーションの仕方について学びます。	おたち くりえ 御館 久里恵氏 鳥取大学国際交流センター准教授
第2回 2/11 (金・祝) 13:00～16:00	【ステップアップ編】 日本語支援の実践 ～初級レベルの学習者への活動～ 初級で学習する文法や表現を取り上げ、導入の仕方や実際の場面で役立つ練習方法、また、学習者からの発話を引き出す活動やコツを学びます。	うちだ まさこ 内田 雅子氏 公益社団法人国際日本語普及協会 (AJALT) 所属日本語教師
第3回 2/12 (土) 10:00～12:00	【児童生徒日本語支援編】 『かんじだいすき』を使って 教科につながる日本語支援や『かんじだいすき』を使ってことばの力を育てる漢字学習について学びます。	きむ さなえ 金 早苗氏 公益社団法人国際日本語普及協会 (AJALT) 所属日本語教師
第4回 2/12 (土) 13:00～16:00	【ステップアップ編】 日本語支援の実践 ～模擬授業から学ぶ～ 授業の流れや組み立て方、また、講師による模擬授業を通し指導法について学びます。	うちだ まさこ 内田 雅子氏

締め切り
2/1(火)

受講無料

受講方法

どちらかの方法をお選びください。

- ① Zoomによるオンラインでの受講 ② 会場に設置するスクリーンでの受講

※会場：伯耆しあわせの郷2階「多目的活動室」（倉吉市小田458）

申込み

別紙申込用紙に必要事項をご記入のうえ、最寄りの事務所へお申し込みください。申込用紙は財団のHPからもダウンロードできます。<http://www.torisakyu.or.jp/>

問合せ先

公益財団法人鳥取県国際交流財団 米子事務所 担当：池田
 〒683-0043 米子市末広町294 米子コンベンションセンター4F
 TEL (0859) 34-5931 FAX (0859) 34-5955
 E-mail : ticy@torisakyu.or.jp

講師プロフィール

第1回講師

おたち くりえ

御館 久里恵氏

鳥取大学国際交流センター准教授

専門は日本語教育。鳥取大学で留学生対象の日本語教育、日本語教員養成科目等を担当。学生時代の日本語ボランティアをきっかけに、地域日本語教育の実践や支援者養成にも長く携わる。2015年度より自治体国際化協会地域国際化推進アドバイザー、2016年度より文化庁地域日本語教育アドバイザーを務める。著書に『外国人と対話しよう!にほんごボランティア手帖』（共著、凡人社、2010年）等。

第2回、第4回講師

うちだ まさこ

内田 雅子氏

公益社団法人国際日本語普及協会
(AJALT)所属日本語教師

地域、教育機関、企業など、様々な現場で日本語教育活動を行っている。地域における活動では、日本語ボランティアの方々と共に、日本で生活する外国の方々への日本語支援に取り組んできた。各種機関での養成講座、研修を担当。その他、地域日本語支援に関する調査研究、教材開発にも携わる。

第3回講師

きむ さなえ

金 早苗氏

公益社団法人国際日本語普及協会
(AJALT)所属日本語教師

公立小学校・中学校・県立高校で児童・生徒、インドシナ難民への日本語教育を行った。また、インターナショナルスクールの子どもたち、ミャンマー難民の子どもたちへ日本語教育を行ってきている。JICAの日系人日本語教師養成講座、文化庁委嘱の日本語支援者向け研修等、さまざまな養成講座の講師を担当。著書は『かんじだいすきシリーズ』（共著）等。

会場での新型コロナウイルス感染症対策について

会場へお越しいただく皆さまにおかれましては、以下の通り感染拡大防止策へのご理解とご協力をお願いいたします。

- ・必ずマスク着用でお越しくください。
- ・会場入口に設置する消毒液で手指消毒をお願いします。
- ・会場入口で非接触検温を実施します。
- ・37.5℃以上の発熱が確認された場合、発熱、咳などの症状がある場合は、会場での受講をお控えいただきます。